

平成 19 年 12 月 4 日

あなたも2008年の願いを「天燈」に託してみませんか？

アジアの奇祭・台湾「天燈」ツアー2008

アジアの奇祭としても名高い、台湾の小正月の夜に行われる「天燈(テダン)」へのツアー！
実際に自らの願いを書きとめた「天燈」の打ち上げが可能！
夜空に舞う数千の「天燈」、そこはまさに幻想的な別世界！
今までネックだった「天燈」打ち上げ会場へのアクセスも貸し切りバスで解消！

(株)日本旅行(社長:金井耿、本社:東京都港区)は、アジアの奇祭としても名高い「天燈(テンダン)」(台湾の小正月の夜だけに行われるお祭り)に行くツアーを発売いたします。

天燈とは？

旧暦の小正月(1/15)はお正月を締めくくる元宵節。台湾各地で華やかなランタン祭りが行なわれる。台北から東へ向かって約1時間、山々に囲まれた平溪郷で行なわれる「放天燈」は、薄紙と竹で作られた高さ約1.5mの紙風船に願い事を書き、火種に火をつけて、熱気球の原理で夜空に一気に飛ばすイベント。満月の空に浮かぶその数は数千個。「孔明燈」「平安燈」「祈福燈」とも言われる。山深い村では通信手段や交通手段が未発達であり、諸葛孔明が軍事情報を伝達するために用いた信号であるとか、清朝末期に大陸から台湾へ移住してきた漢民族が、匪賊・強盗の出没を知らせたり、山へ避難した家族に安全を知らせるために用いた手段であるとか、先祖の霊を弔うために使ったとか、由来は諸説ある。「天燈」は空高く舞い上がることから、村民の願いが天の神様に近づくと考えられ、いつの頃からか、祈りの言葉を書き込むようになった。「天燈」が願いを天に届け、神様からの加護を運んで来てくれると言う。一部の集落で習慣として細々と続けられていたが、村の唯一の産業だった炭鉱が閉鎖された後、伝統が廃れていくことに危機感を抱いた有志によって町おこしの一環として大規模なイベントが開催されるようになった。今では、平溪と言えば天燈。毎年大勢の観光客が訪れている。

「天燈」の動画はこちらからご覧ください <http://jp.youtube.com/watch?v=73SSPYpkCL4>

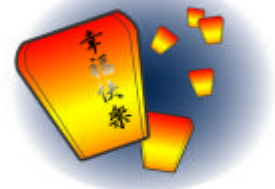
台北から東に向かって約1時間、山々に囲まれた静かな山里、平溪郷。
ここで年に一度、小正月の夜だけ行われる「天燈(テンダン)」と呼ばれるお祭があります。

アジアの奇祭としても名高いこの「天燈」は、薄紙と竹で作られた、高さ1.5mの紙風船の表面にその年の願いを書き込み、下の火種に火を点けて夜空に飛ばすというお祭です。

その数...3,000とも4,000とも言われており、この日だけは夜空一面、「天燈」の字のごとく天に昇る「あかり」の競演が繰り広げられます。

当ツアーは、知る人ぞ知るお祭である「天燈」を観に行き、そして実際に自分達で打ち上げを体験できるツアーです。今まで非常に悪かった「天燈」会場付近へのアクセスも、当ツアーでは解消！会場付近まで直接皆様をバスでご案内いたします。会場で「天燈」打ち上げを体験し、台湾の伝統文化に親しみつつ、台湾観光も楽しめるツアーとなっております。

開催日は2008/2/20(水)~2/22(金)。
是非、あなたも2008年の願いを「天燈」に託してみませんか？



アジアの奇祭・台湾「天燈」ツアー2008

- ・ 出発日 2008年2月20日(水) 2泊3日
- ・ 募集人員 40名(最小催行人員:20名)
- ・ 料金 89,800円
- ・ 詳細&申込みホームページ

<http://www.slowcurve.co.jp/tendan/>



行程

2/20 (水)	11:30 成田空港集合 午後 成田空港発 航空機 午後 台北桃園空港着 19:00 台北市内にて両替 20:00 夕食(台湾料理) 22:00 「麒麟大飯店」(ホテル)チェックイン 【台湾・台北泊】
2/21 (木)	07:00 各自朝食 08:00 「麒麟大飯店」発 08:30 台北市内にてショッピング 10:30 九分着 観光(フリー) 12:00 九分発 13:00 十分「林家荘」着 昼食バーベQ 15:30 「天燈」打ち上げ会場へ出発 16:00 「天燈」打ち上げ会場着 各自夕食(フリー) 18:30 「天燈」メイン会場へ 19:30 「天燈」メイン会場にて一斉打ち上げ体験~フリー 20:30 「天燈」メイン会場出発 21:00 「林家荘」発~夜食 22:00 麒麟大飯店」着 【台湾・台北泊】
2/22 (金)	07:00 各自朝食 08:00 「麒麟大飯店」チェックアウト ~ 行天宮・占い横丁・びっくりショー見学 11:30 昼食 ~ 免税店ショッピング 14:30 台北桃園空港着 午後 台北桃園空港発 航空機 夜 成田空港着~解散 天候・交通事情等により、スケジュールが変更になる場合があります。

取り扱い箇所

(株)日本旅行 イベント・コンベンション営業部 電話:03(5565)9895

この件に関するお問い合わせは
 (株)日本旅行 広報室
 電話:03-3572-8180
 担当:藤井・高宮・御代
 までお願いします

